

第 36 期決算公告

平成 30 年 5 月 31 日  
 北海道札幌市中央区北 3 条西 27 丁目  
 株式会社宮の森スポーツ  
 代表取締役社長 伊藤晴康

**貸借対照表**

(平成30年2月28日 現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>流動資産</b>	<b>209,384</b>	<b>流動負債</b>	<b>214,381</b>
現金及び預金	161,674	買掛金	21,139
売掛金	6,637	未払金	56,241
商品	1,637	未払費用	24,340
貯蔵品	1,901	未払法人税等	1,162
前払費用	22,635	未払消費税等	20,620
繰延税金資産	6,064	前受金	58,762
その他	9,092	預り金	787
貸倒引当金	△259	リース債務	21,825
<b>固定資産</b>	<b>1,128,360</b>	賞与引当金	9,500
<b>有形固定資産</b>	<b>450,953</b>	その他	1
建物	172,825	<b>固定負債</b>	<b>369,684</b>
構築物	35,852	長期リース債務	72,215
機械及び装置	14,016	長期未払金	141,679
工具、器具及び備品	11,061	繰延税金負債	109,475
リース資産	90,096	退職給付引当金	46,313
土地	127,100	<b>負債合計</b>	<b>584,065</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>4,588</b>	<b>純資産の部</b>	
ソフトウェア	2,404	<b>株主資本</b>	<b>753,678</b>
電話加入権	2,183	<b>資本金</b>	<b>80,000</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>272,325</b>	<b>利益剰余金</b>	<b>673,678</b>
出資金	200	利益準備金	20,000
保証金	20,712	その他利益剰余金	653,678
敷金	190,292	別途積立金	184,100
関係会社長期貸付金	400,000	繰越利益剰余金	469,578
長期前払費用	16,857	<b>純資産合計</b>	<b>753,678</b>
繰延税金資産	44,754	<b>負債純資産合計</b>	<b>1,337,744</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,337,744</b>		

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 個 別 注 記 表

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

### 1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

商 品 先入先出法

### 2. 固定資産の減価償却の方法

有 形 固 定 資 産 建物、建物附属設備、構築物 …… 定額法

その他 …… 定率法

なお、主な耐用年数は、建物3～39年、構築物2～28年、機械及び装置8～17年、工具、器具及び備品2～15年であります。

平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

無 形 固 定 資 産 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

リ ー ス 資 産 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価値を零とする定額法によっております。

### 3. 引当金の計上基準

貸 倒 引 当 金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

賞 与 引 当 金 従業員に支給する賞与に充てるため設定し、将来の支給見込額のうち、当期の負担額を計上しております。

退 職 給 付 引 当 金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付引当金及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とし年金資産の額を控除する方法を用いた簡便法を適用しております。

### 4. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

## (当期純損益金額)

△22,660 千円